

科目区分	専門教育科目	授業科目名	特別な教育的ニーズの理解とその支援			科目コード	23Y406	担当者	荒木 正平			担当形態	単独	
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	2年次	開講学期	前期	単位数	2	必修・選択の別	必修	免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修			
授業形態	演習	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	教育の基礎的理解に関する科目	
実務の経験を有する教員担当科目			実務の経験内容及び科目との関連										科目に含めることが必要な事項	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解

授業の主題	様々な教育・保育的ニーズのある子どもが生きる力を身に付けていくことができるよう、学習上または生活上の困難を理解し、関係機関と連携しながら組織的に対応していくために必要な知識や支援方法を理解する。	課題等への対応 (フィードバックの方法等)	毎時、プリントを提出させ内容を評価し返却する。評価の概要については、次授業の冒頭に総合的に行い重点事項については説明を加える。
授業の方法	講義を基本とするが、障がい及び特別の支援を必要とする子どもの理解に関しては、映像の視聴等を通して具体的な理解に努める。援助や指導の方法についても、グループ協議・演習等を通してより実践的な構成とする。	アクティブ・ラーニングの実施方法	授業の一部で、授業と関連するテーマを学生自らが設定し、調査学習を行う方法を用いる。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	オリエンテーション、特別の支援を必要とする子どもの理解	障がいについての予習・復習	第9回	気になる子どもの理解、てんかんのある子どもの理解	気になる子ども、てんかんのある子どもについての予習・復習	
第2回	障がい児教育・保育の歴史、その理念と形態	障がい児教育・保育、インクルーシブ教育・保育についての予習・復習	第10回	障がいの理解（視覚障がい、聴覚障がい）	視覚障がい児、聴覚障がい児についての予習・復習	
第3回	発達の理解、障がいの原因的理解	子どもの発達と、先天性障がいについての予習・復習	第11回	特別の支援を必要とする子どもの教育・保育の方法	障がい児の教育・保育についての予習・復習	
第4回	障がいの理解（自閉症スペクトラム、ADHD、LD）	ASD児、ADHD児、LD児のかかり方についてレポートにまとめる	第12回	特別の支援を必要とする子どもの教育・保育の計画	障がい児の教育・保育計画についての予習・復習、個別指導計画の作成	
第5回	障がいの理解（知的障がい）	知的障がい児についての予習・復習	第13回	特別の支援を必要とする子どもの教育・保育の実践と評価	障がい児の教育・保育の実践・評価の予習・復習	
第6回	障がいの理解（身体障がい）	身体障がい児についての予習・復習	第14回	特別の支援を必要とする子どもの保護者支援	障がい児の保護者支援についての予習・復習	
第7回	障がいの理解（コミュニケーション障がい）	コミュニケーション障がい児についての予習・復習	第15回	特別の支援を必要とする子どもの教育・保育の意義（まとめ）	インクルーシブ教育・保育の意義についてレポートにまとめる	
第8回	障がいの理解（脳性まひ）	脳性まひ児についての予習・復習			事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	新・障害のある子どもの保育/伊藤健次/みらい	受講生へのメッセージ	インクルーシブ教育・保育の進展に伴い、特別の支援を必要とする子どもへの支援・指導の充実が求められています。障がいについての基本的理解や技能を身に付けると共に、対象の子どもの実態を的確に把握し、教育・保育ニーズに沿った支援、指導を保護者や関係機関と連携しながら計画的に行っていくことが大切です。意欲的に学び、「一人ひとりを大事にする」信頼される保育者を目指してください。
参考書 [書名/著者名/出版社]	幼稚園教育要領、保育所保育指針、幼保連携型認定こども園教育・保育要領		

